

平成29年度 事業計画書(案)

自 平成 29 年 4 月 1 日
至 平成 30 年 3 月 31 日



理 念

人々の健やかで自立した生活へ向けての支援

方 針

高齢者も障がい者も安心して暮らせる豊丘村づくり



pixta.jp - 3

事業計画

1 活動の基本方針

豊丘村においても少子高齢化等により高齢化率も30%を超え、社会構成員の経済的な格差増大も心配されます。

これら高齢者や心身に障がいのある方、生活困窮者などの社会的な弱者も、尊厳を持って健やかに暮らせる社会づくりが重要な課題です。

豊丘村社会福祉協議会では、平成29年度から、新たに地域福祉専任職員を配置し、地域の皆様に満足していただける福祉サービスの提供につとめ、安心して暮らせる社会づくりを目指します。

2 重点目標

- (1) 高齢者・障がい者等の生活支援・生きがい対策の充実
- (2) 社会的弱者の支援
- (3) 介護サービスの充実
- (4) 介護予防対策の充実
- (5) ボランティアの育成と活動推進
- (6) 結婚相談事業の充実
- (7) 福祉事業の普及啓発

3 活動計画

- (1) 高齢者・障がい者等への支援・生きがい対策の充実
 - ・生活支援コーディネータによる、住民の困りごと・心配事の把握と支援
 - ・ヘルパー訪問による家事等の支援・安否の確認等
 - ・福祉タクシー事業の運営
 - ・高齢者・障がい者の「希望の旅」事業実施と支援
 - ・「高齢者クラブ」等の活動への協力及び助成
 - ・地域サロンの運営支援
 - ・障がい者スポーツ大会への協力支援
 - ・「車いす対応軽四輪車」の貸出
 - ・配食サービスの実施
- (2) 社会的弱者の支援
 - ・くらしの相談の実施(民生児童委員・行政相談員連携) 毎月26日(原則)
 - ・豊丘村独自の小口資金(くらしの資金・医療貸付金)の取り組み
 - ・生活福祉資金の活用などによる生活困窮者支援
 - ・基幹的社協(飯田市社会福祉協議会)と連携した支援事業の実施

(3) 介護サービスの充実

- ・介護サービス計画の作成(ケアマネジメント)
- ・訪問介護(ホームヘルプ)
- ・通所介護(日曜・年末年始社協所定の休業日を除く毎日)(デイサービス)
- ・介護者ふれあい相談の実施・カフェの開設(村・地域包括支援センターと共催)
- ・ケアマネージャーによる介護相談実施
- ・認知症地域支援推進員による相談・支援と認知症に関するカフェの開設
- ・介護保険相談窓口の常設(「地域包括支援センターと連携」)
- ・介護者リフレッシュ事業による食事会等の実施
- ・おむつ代補助

(4) 介護予防対策の充実

- ・介護予防・日常生活支援総合事業による通所・訪問事業の実施
- ・ミニデイサービス(地域主催)への協力支援
- ・趣味を通じた仲間づくり講座(男性対象)
- ・ふれあい交流(「おいでなんしょ会」「高齢者昼食会」等への補助)
- ・高齢者スポーツ大会の開催(ゲートボール大会等)

(5) ボランティア育成と活動の推進

- ・ボランティアニーズの把握、個人・団体の組織化、情報発信
- ・ボランティアの活動援助(ボランティア保険、謝金等の補助)
- ・「各地区ボランティアの会」の世話役
- ・ボランティア研修の充実
- ・ボランティア精神の育成(教育委員会・小中学校との連携)
- ・個人ボランティアの育成と啓発
- ・災害時のボランティアセンターの運用訓練

(6) 結婚相談事業の充実

- ・村内の結婚希望者に関する情報収集
- ・「愛ねっと北部」の登録情報を活用したカップリング支援
- ・近隣市町村との情報交換、交流(「天竜縁結びの会」等)を実施
- ・イベント、交流等を「愛ねっと北部」と連携し開催

(7) 福祉事業の普及啓発

- ・社協報(年4回)の発行
- ・福祉啓発イベントの開催
(福祉関係功労表彰・健康・福祉・介護に関する講演会等)
- ・福祉のニーズ調査・検討
- ・赤い羽根共同募金の推進(10月から 募金目標額170万円)